

つ平野方三君の收監等に依つて内部は混亂の極に達し完く統制力を失ひ日に増しに崩壊して行くが各方面の調査に依れば黨員數約三千、町村會議員八十二名を持つてゐるに過ぎない状態で、之等も幹部の幾多の非階級的行爲の打ち續く曝露の爲に我黨へ續々加盟し來る有様である。

日本大衆黨山梨縣支部聯合會は極て少數の思想青年の一團に過ぎず黨員も約二百餘名で目下奮勞農黨の殘徒等と連絡を取りつゝあるものでやがては大山一派に走るかも知れぬ。

二、現勢

四月三日結黨以來幾多の苦難な闘争は民衆の絶大なる支持を得、未組織農民は陸續我黨傘下へと集り最近全日農の二十數支部も脱退して我黨に加盟した。現在黨員數實に七千八百餘、今や我が山梨聯合會は縣下に於て有力なる政黨として認められつゝある。

目下所屬議員は縣議二名、町村會議員百六十三名であり、所屬支部數は八十六、準備會は十一を算へ尙今後農民會への活潑な働きかけに依つて組織運動は益々進展すべき情勢である。

三、日常闘争

最近家賃値下の叫びが民衆の間から猛然起るや各支部は此の問題を一ち早く十月下旬より甲府市の南端湯田支部に於て家賃値下の闘争を開始した、而して今や此の運動は我黨を指導の下に全甲府市に捲起り去る十七日には家賃三割地代五割の値下げ要求を地主に突きつけ目的貫徹の爲勇敢なる闘争を展開してゐる。

四、選挙闘争

本年七月一日より九月三十日に亘つて行はれた全縣下の町村議戦には、支配階級の暴壓を跳飛ばして此の選挙闘争を戦ひ黨本部の應援と全黨員の總動員の活動に依つて演説會を開くこと實に三十六回開票の結果は左の如き成功を収め得た。

立候補者數百七十四、當選者百五十二名、當選率八割四分三厘

四、地方議會闘争

縣會に於ては政友十八名民政八名灰色一名の議員を向うに選し我黨は二名の代表を尖端に立たしめ戦つてゐる。

去年選挙は我黨が組織運動中の組織運動の進展の進展運動を起し、統制されては萬大の困難闘争を取り議員を呼んで遂に縣議五十議の引下げをなさしめたが今年も尙一層勇敢に運動を續げんとする豫定で目下縣政調査會で準備中である。

埼玉縣支部聯合會

一、一般情勢

埼玉縣下に於ける我黨の活動は早くより第一支部入間郡支部北埼玉支部等に依つて活潑に行はれてきたが、本年度には縣支部大宮支部の成立を見、五支部を以て埼玉縣聯合會が結成された我聯合會は特に川口町を中心とする第一支部の組織擴充せられ不斷に勇敢な闘争を續けつゝあるが來る衆議院議員改選には必勝を期すべく戦備怠りない。

二、日常闘争

一、家賃値下運動、我黨が媒介者となつて借家人組合を結成し、家賃値下の大衆運動を起し

多大な効果を得た。

二、農民運動、農民組合總同盟と提携し小作料軽減の闘争を勇敢に戦つてゐる。

三、川口町に於ける幾多の小企業が大資本の壓迫に依りて經營困難となり續々倒れ若くは併合される情勢に在り、斯如き現象は必然に勞働者に苛酷なる犠牲を強いる結果となるので第一支部では従業員的生活權擁護の爲め其れと徹底的に抗争する爲近く示威運動を起すべく準備を進めてゐる。

三、選挙闘争

今年三月入間郡の縣議補缺選挙に我黨より小川一君立候補し政民の堅城に突し肉迫したがわずかの差で惜敗したが此の戦を通じて三千餘の有権者と動員し得たことは非常なる成功と言ふべきである、町村議は本年三月一日より十二月二十日を最終として長い期間行はれたが我黨よりは全縣下に二十九名の候補者を立て十一名の當選者を出した。之等選出町村に於ては戸數割無産階級負擔の徹底的軽減實費診療所の設置青物市場の開設等を取上げて戦ひ實現を見つゝある。